

平成29年度予算見積調書

課室名：就業支援課
 担当名：若年者支援担当
 内線：4538

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B114	大学生のための県内企業魅力発見事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	若者正規雇用化拡大事業費	
事業期間	平成28年度～平成31年度	根拠法令	雇用対策法第5条		挑戦項目	06	次代を担う人財育成	
					分野施策	030727	就業支援と雇用環境の改善	
1 事業の概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県内企業の魅力を発見できるカリキュラムの開発・普及（大学への導入補助） 23,300千円 (ア) 補助対象学校数 5大学 (イ) 補助内容 民間教育会社による運営支援、参加企業への研修費、教材費、大学教職員研修費 (ウ) 補助額 1大学当たり4,660千円 (エ) 補助率 10/10 イ 県内企業で働く魅力の発信、就職の促進 9,015千円 県内企業の「はたらく」情報が満載！「県内企業図鑑」の製作・配布 3,000部 県内企業の魅力を直接伝える「合同企業説明会」の開催 3月 ウ 授業プログラムの効果検証等 48千円 関係・協力機関による研究会の開催 2月 (2) 事業計画 ア 平成28年度 6大学導入補助 イ 平成29年度 5大学導入補助、11大学実施 ウ 平成30年度 5大学導入補助、16大学実施 エ 平成31年度 5大学導入補助、21大学実施 (3) 事業効果 ・県内企業で働く魅力を早期に学生に伝え、就職先の選択肢とする。 ・学生がカリキュラムを受講することで、在学中に積極的に行動できる人材が育成される。 ・早期にキャリア観を醸成することで、早期離職を防止する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・民間企業と協同で企業参加型授業のカリキュラムを開発 ・県内経済団体・労働団体と連携し、県内企業の魅力を発信					
県内企業で働くことの魅力を県内大学の学生に伝え、就職先の選択肢となるよう、民間企業と協同して企業参加型授業のカリキュラムを開発し、県内大学への導入を促進していく。 県内企業の社員が授業に参加し、課題を提示。同時に自社の魅力を学生に発信する。 カリキュラムの中で学生が取材した企業情報を冊子にして、就活前の学生に配布。県内企業の魅力を発信する。 また、取材先企業で働く魅力を直接就活生に伝えるために、取材先企業限定の合同企業説明会を開催する。 (1) 大学生のための県内企業魅力発見事業 32,363千円								
2 事業主体及び負担区分								
県10/10、大学負担なし								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×0.6人=5,700千円								
			財 源 内 訳					
予算額		繰入金					一般財源	前年との対比
決定額	32,363	32,363					0	7,087
前年額	25,276	25,276					0	